

心に残る文化財子ども塾 学習指導案

日時 令和元年5月14日(火)  
10時25分～12時25分

対象 奥出雲町立八川小学校5・6年生15名  
場所 奥出雲町立八川小学校 図工室ほか  
対象 八川小学校5・6年生児童 15名  
指導 久野 純治(八川小)  
島根県埋蔵文化財調査センター職員2名

1 主題名

郷土の歴史を学ぼう！ ～鏡づくりにも挑戦！～

2 ねらい

○古代の八川の歴史や遺跡学習を通して、身近な文化財や歴史学習への興味や関心を高め、郷土に対する愛着を育てる。  
○金属鏡づくり体験を通して、古代の人々の生活の様子や技術などについて考えることができるようにする。

3 展開

時間	学習活動	指導者の支援	担当
10:25 (5分)	1 学習の見通しをもつ。	○見通しをもって学習ができるように、学習の流れを確認し、講師の紹介もする。	担任
10:30 (50分)	2 古代の鏡について知る。	○鑄造体験への意欲を高めるために、古代の鏡についてのパワーポイント資料を使って話をする。	埋セン職員
	3 金属鏡を作ろう。	○安全に活動ができるように、注意事項を知らせる。 ○教え合いかつスムーズに活動ができるように、2人1組で行う。	埋セン職員
11:20 (45分)	4 古代の八川の歴史を学ぶ。 ・古屋上古墳に存在について知る。 ・古屋上古墳を見学する。	○遺跡への興味・関心を高めるために、八川小学校周辺の分布図を提示する。 ○安全に見学ができるように、注意事項を知らせる。	埋セン職員
12:05 (10分)	5 学習のまとめをする。		担任

4 準備物

学校 PC プロジェクター スクリーン 延長コード 清掃道具 虫除けスプレー 懐中電灯  
児童 軍手 筆記用具 体操服(長袖・長ズボン) 帽子 長靴 タオル  
埋セン ワークシート パワポデータ 金属鏡作成セット カメラ アンケート メジャー